

「やさしい日本語」講座（下期）開催結果について

市内で在住外国人が増加する中、市民（日本人）と在住外国人がお互いにコミュニケーションを円滑に行うために有効とされている「やさしい日本語」の活用を促進し、外国人をはじめ誰もが働きやすく、暮らしやすい多文化共生社会の実現を目指すことを目的とする。

- 実施日時 令和6年12月1日（土）13:30～15:30
- 開催場所 高山市民文化会館 中会議室
- 対象者 在住外国人を雇用している日本人従業員向け 募集定員は30人程度
- 講師 岐阜県多文化共生推進委員 糸田恵子
協力：市民活動団体ファミリープラネットジャパン 野中彩香
- 内容 ①やさしい日本語の説明
・高山市の在住外国人の人数などの現状
・必要とされる理由や事例などの説明
・やさしい日本語の作成方法
・クイズ形式で「やさしい日本語」への言い換えグループワークの実施
②外国人が学んでくる日本語とは
・国語とは異なるアプローチ
・どのように言い換えたなら伝わるのかグループワークとグループ発表
- 参加者 19人（うち7人外国人）
- 周知方法 広報たかやま11月号、HitsFMでの案内、
日本語講座受講生、英会話スクール受講生への案内
雇用産業創出課主催のセミナー（10/3）でのチラシ配付、メールマガジンによる案内（10/30）、チラシ配付（高山市図書館、高山市勤労青少年ホーム含む19箇所）
- アンケート結果（25件）
・やさしい日本語について よくわかった・わかった 100%
・使ってみようと思った 100%
・グループワークが良かった 100%
・今後役立つ 100%
- 成果 やさしい日本語を使った自己紹介などから、外国人従業員について知ることができ、多文化共生社会の実現のためのネットワークづくりができた。
- 課題 開催日時が土・日曜日で、参加できないという意見があったため、平日夜間等の開催も検討する。また、遠隔地の住民に向けて、オンラインや後日、動画配信などの提供を検討する必要がある。